

経済消防常任委員会審査概要報告書

委員長 野上 達夫

- I 開催年月日 平成 29 年 4 月 19 日（水）
- II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 10 時 45 分
- III 出席委員等〔出席委員〕 ◎野上 達夫 ○藪中 一夫 永森 茂
曾田 康司 四十九清治 畠 起也
（◎…委員長、 ○…副委員長）
- 〔議長〕 ※曾田 康司議長は委員として出席
- 〔副議長〕 樋詰 和子
- 〔説明員〕 別紙名簿のとおり
- 〔委員外議員〕 福井 直樹 狩野 安郎
- 〔事務局職員〕 敦賀 茂樹 安東 浩志 柚原 規泰
六土 幸拓
- 〔傍聴者〕 なし

IV 審査の概要

1 報告事項について

〈 当局から、次のとおり報告・説明があった。 〉

〔農業委員会〕

。平成 28 年農地の権利移動等の状況について

〈 委員から質疑等はなかった。 〉

〔消防本部〕

- (1) 平成 29 年度救命講習会について
- (2) 横田本町地内で発生した火災の概要について

〈 委員から次の質疑があった。 〉

（ 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 ）

【平成 29 年度救命講習会について】

- 救命講習の e ラーニングとは、どういうものか。
- △ 講習を受講する時間がない方を対象に、インターネット上で心肺蘇生法や A E D の使用方法について学ぶことができるものである。e ラーニング講習を受講した方が実技講習を受講した場合、普通救命講習 I を受講したと同等に取り扱い、修了証を交付している。
- 消防職員派遣による救命講習会の場合も普通救命講習 I と同じ内容なのか。
- △ 受講者の希望にあわせて実施しており、普通救命講習 I と同じ内容で実施することも可能である。

【横田本町地内で発生した火災の概要について】

- 分団器具置場のサイレンを撤去した理由は。
- △ 火災が発生した場合、以前は分団器具置場に設置してあるサイレンを吹鳴して消防団員を招集していたが、平成 24 年 4 月高機能消防指令センターの整備に合わせ、消防団員に火災発生を知らせるメールを配信する方法に変更した。また、その後行われた消防無線のデジタル化によりアナログ無線が使用できなくなったことに伴い、無線連動サイレンが使用不可となったため、平成 26 年度中に分団器具置場のサイレンを撤去した。
- 大勢の方が集まる機会を捉えて周知しては。
- △ 消防本部で実施している講習会、自主防災組織の訓練指導の機会を捉えて、周知に努めたい。
- サイレンはいくつ設置してあったのか。また、横田本町以外にも周知が必要と思われるが、見解は。
- △ サイレンは 31 カ所に設置してあった。周知は全市的にあらゆる機会を捉えて実施する予定である。

2 その他

- 。次回常任委員会の開催について

5 月 11 日（木）午後 1 時に開催することが報告された。

〈 当局から、次のとおり報告・説明があった。 〉

〔産業振興部〕

- (1) イベントの開催について
- (2) 展覧会「法隆寺 再現 釈迦三尊像展―飛鳥が告げる未来―」

〈 委員から次の質疑があった。 〉

【イベントの映像配信について】

- 御車山祭や獅子舞大競演会について、これまでY o u T u b e等のインターネット映像配信を実施しているか。
- △ これまで御車山祭についてインターネットを用いた映像の配信は行っていないが、DVDを作成し、県と共同の出向宣伝時に映像を流してP Rに努めている。
- 御車山祭はユネスコ無形文化遺産に登録されており、話題性もあることから映像のインターネット配信を前向きに検討してもらいたい。G o o g l eのストリートビューで閲覧が可能になった高岡御車山会館で、御車山祭のパンフレットに館内ストリートビューのQ Rコードを掲載するなど、インターネットを用いた広告戦略を検討してはと考えるが、見解は。
- △ 御車山祭がユネスコ無形文化遺産登録されはじめての祭開催ということもあり、これから露出を広めていくという観点からも、P Rの方法を検討し強化を図っていききたい。

【御車山祭への子どもの参加について】

- 今年から市内すべての小中学校、特別支援学校で5月1日が休校になった。今後、御車山祭への参加を定着させるために子どもたちが楽しめるイベントを用意すべきと考えるが、見解は。
- △ 御車山祭への参加を通して、子どもたちにふるさとの祭りを堪能してもらいたいと考えている。子どもだけではなく家族で祭りに参加してもらうことで、親子でふるさとを知る機会にしていきたい。

【高岡御車山会館のテナント状況について】

- 高岡御車山会館内のカフェが閉店しているようだが、テナントに対し、収益に関することや、外と直接行き来できる出入り口の設置などの配慮が必要では。
- △ 現在の館内構造を確認し、出入り口を設けることが可能か、館内の導線も含めて改善を検討していきたい。

【新高岡駅利用促進P Rについて】

- 北陸新幹線開業から3年目を迎え、新高岡駅の利用促進に向け官民一体となりP Rに力を入れてきた。イベントのチラシには、利用促進に向け、統一されたP R表示が必要と考えるが、見解は。
- △ 統一に欠けている部分があるため、部局問わず利用促進P Rの表示統一を周知していきたい。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

経済消防常任委員会 当局説明員（16名）

産業振興部長	福 田 直 之	消防長	澤 崎 茂
次長 商業雇用課長	山 村 淳 子	次長	寺 口 克 己
参事	宮 本 哲 哉	総務課長	広 田 一 徳
参事	舘 下 徹	予防課長	牧 真
産業企画課長	末 坂 進	警防課長	田 川 裕 之
観光交流課長	長 谷 川 聡	通信指令課長	浦 島 章 浩
農業水産課長	有 栖 友 広		
農地林務課長	村 本 民 則		
みなと振興課長	須 田 稔 彦		
農業委員会事務局長	山 田 晃		